

高島の志の教育

令和7年度教育の重点



高島市教育委員会

目 次

高島の志の教育（教育の重点）について	1
目標1 生きる力を育む学校教育の推進	2
目標2 新しい地域づくりに向けた社会教育の推進	4
目標3 地域ぐるみで育む青少年教育の推進	5
目標4 地域の特性を踏まえた文化財の保存・継承および活用	6
目標5 スポーツに親しめる生涯スポーツ社会の推進	7

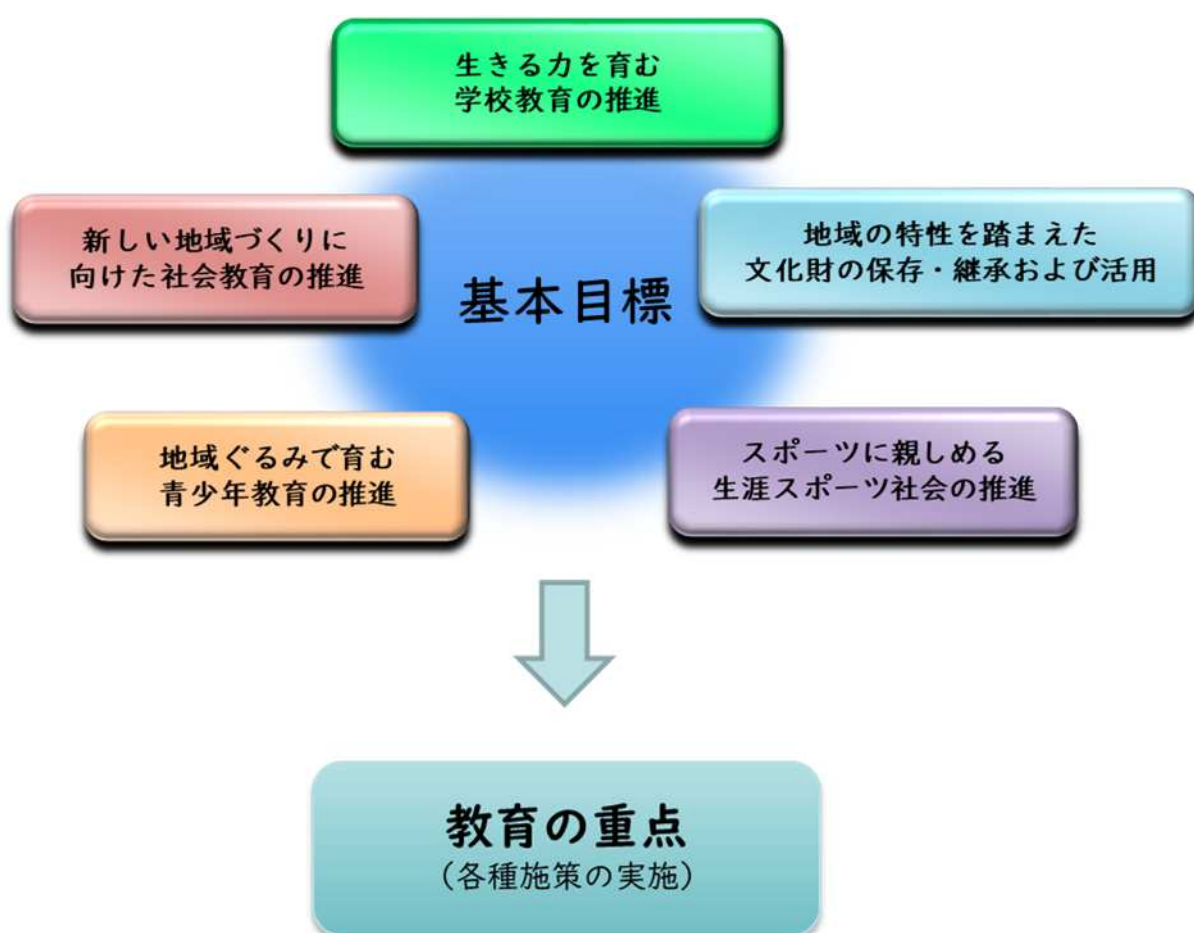
（表紙写真の説明）



高島の志の教育（教育の重点）について

令和３年３月策定の「第２期高島市教育大綱※」の効果的な推進を図るため、令和７年度において重点的に取り組む事項を「高島の志の教育 令和７年度教育の重点」にまとめ、取り組みを進めます。

第２期高島市教育大綱（「高島の志の教育」の推進）



※ 第２期高島市教育大綱（計画期間：令和３年度～令和７年度）では、「市民一人ひとりが高い志をもち、生涯にわたって学び、学んだことを人々のため、社会のために役立てようと行動するひとを育てる『高島の志の教育』の推進」を基本方針としています。

目標Ⅰ 生きる力を育む学校教育の推進

すべての子どもが夢と希望をもち、健やかに育つよう、地域と一体となって、生きる力を育む学校教育を進めます。

Ⅰ. 小中一貫教育を中核に据えた系統的・継続的な指導

(1) 小中一貫教育の充実

小中学校9年間を見据えた系統的・継続的な学習指導や生徒指導を行い「自ら考え、判断し、行動する力」を育てます。

- ① 小中教員による共同授業研究会の実施
- ② 小学校での一部教科担任制の実施
- ③ 協働的な学習集団づくりの推進



異学年交流

(2) 外国語教育の充実

言語習得段階を踏まえた外国語教育を推進し、外国語に対する興味関心を高め、コミュニケーション能力を育成します。



外国語教育

(3) 道徳教育の推進

自らの考えを広げ深めるため、対話的な学びを通して、自他を認め合い、よりよく生きていこうとする心情を養います。

(4) 読書活動の推進

学校司書や司書教諭等を中心に、本に親しみやすい環境づくりに努め、読書習慣の定着を図ります。

(5) 教育環境の整備

少子化や学校の小規模化によって生じる教育課題の解決に向けて、学校再編等により、将来を展望したよりよい教育環境の整備を図ります。

2. 学校におけるICTを活用した学び方の改革

(1) ICTを活用した学びの充実

1人1台端末の効果的な活用により、学び方を改革し、「個別最適な学び」と「協働した探究的な学び」の充実を図ります。

- ① 情報活用能力の育成
- ② 遠隔・オンライン教育の推進
- ③ プログラミング教育の推進
- ④ 最適な教育ソフトの導入に向けた調査研究



タブレット端末を活用した学び

(2) 教職員の指導力の向上

ICTを活用した授業力向上研修、ネットトラブルに関する情報リテラシー研修など教職員のICTスキルの向上を図ります。

(3) ICT環境の整備

ICT機器の更新を行うとともに、安心して学びに利用することができるよう、情報セキュリティ対策の強化を図ります。

3. 系統的・継続的なキャリア教育の推進

地域に愛着をもち、地域に貢献しようとする人を育てるため、高島の豊かな自然環境や文化に触れる体験活動を重視するとともに、未来を切り拓く力が身に付くよう、系統的・継続的なキャリア教育を推進します。

- ① 豊かな自然を生かした体験活動の充実
- ② 郷土の風土や歴史を学ぶ学習会の開催
- ③ 職場体験学習とマナー講座の開催
- ④ 先輩や地域で活躍する大人との対話
- ⑤ キャリア・パスポートの活用



福祉施設での職場体験

4. いじめの未然防止と不登校等への支援の充実

学校、家庭、地域、関係者、専門機関が協力し、子どもたちが安心して日々の学校生活を送り、学ぶ力を引き出すことができる環境づくりに努めます。

(1) いじめの未然防止と適切な対応

- ① 高島市いじめ問題対策委員会の開催
- ② 教職員を対象とした研修会等の開催
- ③ スクールソーシャルワーカー等の専門家の小中学校への派遣



いのちを大切にする講演会

(2) 不登校等の不安や悩みの軽減に向けた支援体制の充実

- ① スクールカウンセラーや教育支援員による相談体制の充実
- ② 教育支援センターによる不登校の状態にある子どもへの継続的な支援
- ③ こども家庭センターと連携した不登校等の相談窓口の確保
- ④ 児童発達支援センターとの連携による教育的ニーズに応じた支援の充実

5. 学校給食を通した食育の推進

(1) 地産地消の推進

高島産の新鮮で安全な食材の安定的な確保に努め、地域の食文化や季節の食材を取り入れた献立の充実を図ります。

- ① 地元農家等との連携による地場産野菜の安定的な確保
- ② 「高島デー（地場産物や郷土料理等高島にゆかりのある献立）」や「もりもり高島っ子（食育の日）」の実施

(2) 食に関する正しい理解と望ましい食習慣の育成

栄養バランスのとれた給食を提供し、栄養教諭を中心に食に関する正しい理解と望ましい食習慣の定着を図るとともに、食への感謝の気持ちを育みます。

(3) 学校給食費の完全無償化

「どこよりも子育て支援の充実したまちづくり」を目指し、引き続き、学校給食費を無償にして保護者の経済的な負担を軽減します。



給食配膳の様子

目標2 新しい地域づくりに向けた社会教育の推進

社会の変化や地域課題に応じた学びを通して、ひとづくりに努めるとともに、その学習成果を生かし、持続可能な新しい地域づくりにつなげます。

1. 家庭・学校・地域が連携した教育の推進

家庭・学校・地域が「めざす子ども像」を共有し、学校運営協議会の活性化と地域学校協働活動の充実を図るとともに、家庭・学校・地域が一体となった教育を推進します。

- ① 学校・地域連携カリキュラムを活用した、子どもの学びを支える協働活動の充実
- ② 地域住民や関係団体によるネットワークの充実
- ③ 家庭教育の推進



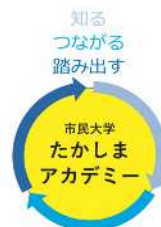
地域教育力向上講座
おはなしの謎がとけるかな！？
親子謎解き絵本チャレンジ！

2. 生涯にわたる学びの充実と地域文化の振興

幅広い世代にわたる学習機会の充実を図るとともに、その成果を地域社会に生かすことができる環境づくりを目指します。

また、市民が心豊かに生きることができるよう文化芸術活動の充実を図るとともに、人権意識を高めるため、人権教育の普及・啓発に努めます。

- ① 「市民大学たかしまアカデミー」の運営、公民館講座・教室の開催
- ② 高島市美術展覧会の開催など芸術文化活動の振興
- ③ 人権教育の推進、第69回滋賀県人権教育研究大会（高島大会）の開催支援
- ④ 公民館等社会教育施設の適切な維持管理



公民館教室
「旬の食材で作る健康料理教室」



市民大学たかしまアカデミー



高島市美術展覧会

3. 読書活動の推進

(1) 充実した図書館づくり

市民の生活課題の解決や生きがいづくりに役立つよう多様な情報を提供するとともに、学校、福祉施設、地域サロン等への訪問貸出、多文化共生社会の実現に向けた多言語図書の展示などを行い、だれもが図書館を利用することができる読書環境の充実を図ります。

- ① 学校、福祉施設に加え、新たに地域のサロン等への訪問貸出の実施
- ② 子どもに本の楽しさを伝えるブックトークの充実
- ③ おはなし会や本の森探検事業の充実

(2) 絵本による子育て支援の推進

絵本を通して、よりよい親子関係を築き、心豊かな子どもを育てることを目的に、4か月児と1歳8か月児を対象にブックスタートを実施します。



ブックトーク



ブックスタートの
絵本プレゼント

(3) 子ども読書活動の推進

「高島市子ども読書活動推進計画（第4次計画）」に基づき、「届ける」・「伝える」・「支える」を合言葉に、発達段階に応じた子どもの読書活動を推進します。

4. 市民の参画と協働による文化振興

文化ホールの特性を生かし、子どもから大人まで幅広い年齢層の方々が、気軽に芸術文化に触れ、親しむことができるホール事業や企画展を実施します。

市民、ホールサポーターからの提案事業や市内の芸術文化関係団体、小中学校との協働による取り組みを推進します。

- ① 琵琶湖周航の歌うたつたえロビーコンサート、誰でもピアニストコンサート、0歳からのコンサートの開催
- ② たかしまの美術作家展、地元現代美術作家展の開催
- ③ ぶんげい工作教室「かざろう」の実施
- ④ 高島市文化の支援事業（市民提案型共催事業）の実施



ぶんげい工作教室「かざろう」



たかしまの美術作家展



早稲田摂陵高等学校
ウインドバンドコンサート

目標3 地域ぐるみで育む青少年教育の推進

自然体験や社会体験を通して、豊かな心と社会性を身に付けた行動力あふれる青少年を地域全体で育成します。

1. 社会性を身に付けた行動力ある青少年の育成

地域の大人との交流や豊かな地域資源を活用した体験活動を通して、未来を担う子どもの豊かな学びと成長を支援します。

また、若い世代が社会的責任と自覚をもち、地域に関心をもつ機会となるよう、二十歳のつどいを開催します。

- ① 青少年の地域交流や自然体験活動の支援(よえもん道場等)
- ② 青少年団体への支援
- ③ 二十歳のつどいの開催



大洲キャンプ（よえもん道場）

目標 4 地域の特性を踏まえた文化財の保存・継承および活用

地域の多彩な文化財を保存し、継承するとともに、その魅力の発信・活用を進めます。

1. 文化財の調査

開発行為に伴う埋蔵文化財の発掘調査、関係機関との連携による古墳調査等を実施し、歴史的な価値を明らかにするとともに、資料の整理を継続的に行い、適切に管理します。

- ① 埋蔵文化財発掘調査および整理、台帳作成
- ② 歴史資料（古文書等）確認調査および整理



京都橘大学との連携による調査

2. 文化財の保存、継承

文化財を適切に保存する環境の整備に努めるとともに、次世代に確実に継承します。また、重要文化的景観3地域のまちづくり協議会が行う選定地域の保護継承のための取り組みを支援します。

- ① 指定文化財の保存修理支援
- ② 重要文化的景観地域のまちづくり協議会の活動支援



ほうとういんじぞうじゅうおうず
市指定文化財（宝幢院地蔵十王図）
保存修理

3. 文化財の魅力の発信、活用

「中江藤樹・たかしまミュージアム」を拠点に文化財の存在や価値等を広く情報発信するとともに、地域の誇りである文化財を学び、活用につながる取り組みを進めます。

- ① デジタル技術を活用した情報発信
- ② 高島の歴史や中江藤樹の紹介映像の公開（多言語対応）
- ③ 良知館、大溝陣屋総門の指定管理者による運営と活用
- ④ 「高島市文化財保存活用地域協議会」など関係団体との連携による文化財の保存活用



中江藤樹・たかしまミュージアム
（令和7年6月開館予定）



館内で公開される映像資料



中江藤樹・たかしまミュージアム
NAKAE TOKU TAKASHIMA MUSEUM

中江藤樹・たかしまミュージアム
の開館にあたりデザインしました。

高島市の市章に中江藤樹先生が好
んだ藤の花を掛け合わせています。

目標5 スポーツに親しめる生涯スポーツ社会の推進

「高島で、だれもが・いつでも・気軽に」スポーツに親しめる生涯スポーツ社会の実現を目指します。

1. 生涯スポーツの推進

「第2期高島市スポーツ推進計画」を着実に実施し、関係団体と連携した中で、スポーツによる健康づくりを推進します。

- ① 広く市民を対象とした運動機会の提供
- ② ライフステージに応じたスポーツの推進
- ③ スポーツを支える団体活動の支援
- ④ 競技スポーツの振興



ニュースポーツの普及啓発

2. 国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会への取り組み

滋賀県で開催される第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会に向けて、関係団体等と連携を図り、安全かつ円滑に開催します。

また、両大会を契機として、「する」スポーツだけでなく、「みる」、「ささえる」など、多様な関わり方を推進することにより、市民が積極的にスポーツに参加する気運を高めます。

- ① 国スポ・障スポ本大会の開催
- ② 多様なスポーツへの関わり方の推進



ウェイトリフティング競技
(リハーサル大会)



湖国の感動 未来へつなぐ
わたSHIGA輝く国スポ・障スポ
第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会 **2025**



3. スポーツ施設の利用環境の向上

安全性の確保と利用環境の充実を図るため、各施設の利用状況や市民ニーズなどを考慮しながら、経年劣化等に伴う社会体育施設の維持補修を行います。

- ① 中核拠点となる施設の整備と効率的な運営
- ② 公共施設予約システムの利用促進
- ③ スポーツツーリズムの推進



テニスコート改修
(健康の森梅ノ子運動公園)



令和7年4月発行

編集 高島市教育委員会事務局 教育総務部 教育総務課

〒520-1592 高島市新旭町北畑565番地

TEL: 0740(25)8558 メール: kyoi-somu@city.takashima.lg.jp

ホームページ: <https://www.city.takashima.lg.jp>